

# 諸外国の自家用車による 有償旅客運送の状況

---

# 諸外国の自家用車による有償旅客運送の状況に係る調査結果 国土交通省

全調査対象（58カ国・地域）		(100%)	
自家用車による有償旅客運送の制度がある国		28カ国 [100%](48%)	
運転免許	普通運転免許と異なるライセンスが必要な国	13カ国	[46%]
	普通運転免許で運転が可能な国	15カ国	[54%]
運送責任	運転者	14カ国	[50%]
	規制なし	6カ国	[21%]
	その他	8カ国	[29%]
運行管理	プラットフォーム事業者	11カ国	[39%]
	規制なし	6カ国	[21%]
	その他	11カ国	[39%]
自家用車による有償旅客運送の制度がない国・地域		30カ国・地域 (52%)	

※ 自家用車による有償旅客運送の状況について、世界58カ国・地域の大使館等へ調査訓令を発出し結果をとりまとめたもの。58カ国・地域は以下のとおり。

OECD加盟国		OECD非加盟国	
アジア	: 韓国	インド、インドネシア、シンガポール、タイ、中国、香港	
大洋州	: オーストラリア、ニュージーランド	台湾、フィリピン、マレーシア、ミャンマー	
北米	: アメリカ合衆国、カナダ		
中南米	: コスタリカ、コロンビア、チリ、メキシコ	ブラジル	
欧州	: アイスランド、アイルランド、イタリア、英国、エストニア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、トルコ、ノルウェー、 ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク	キプロス、クロアチア、ブルガリア、マルタ、ルーマニア、ロシア	
中東	: イスラエル		
アフリカ	: エジプト、南アフリカ	アラブ首長国連邦、サウジアラビア	

OECD加盟国（日本を除く37カ国）		(100%)	
自家用車による有償旅客運送の制度がある国		14カ国 [100%] (38%)	
運転免許	普通運転免許と異なるライセンスが必要な国	7カ国	[50%]
	普通運転免許で運転が可能な国	7カ国	[50%]
運送責任	運転者	7カ国	[50%]
	規制なし	3カ国	[21%]
	その他	4カ国	[29%]
運行管理	プラットフォーム事業者	6カ国	[43%]
	運転者	2カ国	[14%]
	運送事業者	2カ国	[14%]
	その他	4カ国	[29%]
自家用車による有償旅客運送の制度がない国		23カ国 (62%)	

※ 自家用車による有償旅客運送の状況について、OECD37カ国の大使館等へ調査訓令を発出し結果をとりまとめたもの。37カ国は以下のとおり。

- アジア : 韓国
- 大洋州 : オーストラリア、ニュージーランド
- 北米 : アメリカ合衆国、カナダ
- 中南米 : コスタリカ、コロンビア、チリ、メキシコ
- 欧州 : アイスランド、アイルランド、イタリア、英国、エストニア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、トルコ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク
- 中東 : イスラエル

# (参考)Uber社調査(R5.12第4回地域産業活性化WG提出資料)

## 参考資料7

### OECD諸国におけるライドシェア制度化状況

#### OECD諸国 38カ国

- ライドシェアを制度化: 16カ国
- タクシー制度が十分に自由化されライドシェア同等のサービスが提供可能: 9カ国
- ライドシェアが未制度化: 13カ国

#### EU諸国 22カ国

国名	概要
エストニア	PHV 型(事業用ライセンスの取得が必要)
スペイン	PHV 制度に類似の VTCとして制度化。
フランス	PHV 制度に類似の VTCとして制度化。
リトアニア	TNC 型
ドイツ	PHV 型。個人事業主としての稼働には、追加で事業者ライセンスが必要。
ポルトガル	PHV型(TVDEという事業用ライセンスの取得が必要)。車両はPHV事業者が管理するものを借りる必要がある。
オランダ	旅客運送にはタクシーライセンスが必要だが取得が簡単で、自家用車を利用可能。変動運賃制が認められている。
チェコ共和国	旅客運送にはタクシーライセンスが必要だが取得が簡単で、自家用車を利用可能。変動運賃制が認められている。
ベルギー	旅客運送にはタクシーライセンスが必要。流しができるライセンスと事前予約のみのライセンスに分かれている。後者は自家用車を利用可能で、変動運賃制が認められている。
フィンランド	旅客運送にはタクシーライセンスが必要だが取得が簡単で、自家用車を利用可能。変動運賃制が認められている。
ポーランド	旅客運送にはタクシーライセンスが必要だが取得が簡単で、自家用車を利用可能。変動運賃制が認められている。
スロバキア	旅客運送にはタクシーライセンスが必要だが取得が簡単で、自家用車を利用可能。変動運賃制が認められている。
オーストリア	旅客運送にはタクシーライセンスが必要だが取得が簡単。フリート会社に雇用される運転手が多い。変動運賃制が認められている。
スウェーデン	旅客運送にはタクシーライセンスが必要。個人事業主としての稼働には、追加で事業者ライセンスが必要。自家用車を利用可能。変動運賃制が認められている。
アイルランド	PHV 制度があるが、運賃制限などが厳格で日本のその他ハイヤーに近い

イタリア	PHV 制度があるが、運賃制限などが厳格で日本のその他ハイヤーに近い
ギリシャ	タクシーのみ
スロベニア	タクシーのみ
デンマーク	タクシーのみ
ハンガリー	タクシーのみ
ラトビア	タクシーのみ
ルクセンブルグ	タクシーのみ

#### EU以外 16カ国

国名	概要
アメリカ	TNC 型
イギリス	PHV 型
オーストラリア	TNC 型に近い。運転手も政府への届け出が必要。
カナダ	TNC 型
コスタリカ	制度化が進行中
コロンビア	TNC 型
スイス	PHV類似の VTC (Voitures de tourisme avec chauffeur) として制度化。
チリ	TNC 型
ニュージーランド	PHV 型
メキシコ	TNC 型
ノルウェー	旅客運送にはタクシーライセンスが必要。個人事業主としての稼働には、追加で事業者ライセンスが必要。自家用車を利用可能。変動運賃制が認められている。
アイスランド	タクシーのみ
イスラエル	タクシーのみ
トルコ	タクシーのみ
日本	タクシーのみ
韓国	タクシーのみ

## アジア

No	国・地域名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
1	インド	×	—	—	—
2	インドネシア	○	× (普通免許 (SIM A) )	運転者	運転者
3	シンガポール	○	○ (PHC (Private Hire Car) ライセンス)	運転者	プラットフォーム事業者 (※) と運転者の双方
4	タイ	○	○ (タクシーと同様のライセンス)	運転者	プラットフォーム事業者と運転者の双方
5	韓国*	×	—	—	—
6	中国	○	○ (インターネット予約タクシー運転者証)	プラットフォーム事業者	プラットフォーム事業者
7	香港	×	—	—	—
8	台湾	×	—	—	—
9	フィリピン	○	○ (プロフェッショナルライセンス)	プラットフォーム事業者と運転者の双方	規制なし
10	マレーシア	○	○ (PSV (Public Service Vehicle) 免許)	運転者	プラットフォーム事業者
11	ミャンマー	×	—	—	—

(※) 800両以上の車両を有する場合

\* OECD加盟国

## 大洋州

No	国名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
12	オーストラリア* ニューサウスウェールズ州	○	× (制限なし(運転免許で2~3年の運転経験が必要)のドライバーライセンス)	運転者	プラットフォーム事業者
13	ニュージーランド*	○	○ (「P」の裏書がされた普通自動車免許又は「小型旅客自動車運送事業許可証」(個人事業主の場合))	運転者	プラットフォーム事業者

## 北米

No	国名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
14	アメリカ合衆国* ニューヨーク市	○	○ (FHV(For-Hire Vehicle)免許)	運転者	プラットフォーム事業者と運転者の双方
15	カナダ* オタワ市	○	× (クラスG又はケベック州運転免許)	規制なし	運送事業者

## 中南米

No	国名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
16	コスタリカ*	×	—	—	—
17	コロンビア*	×	—	—	—
18	チリ*	×	—	—	—
19	ブラジル	○	× (普通運転免許)	規制なし ※個別案件について裁判を通じて判断がなされる	規制なし
20	メキシコ* メキシコ市	○	○ (「タイプE1」の免許)	規制なし	規制なし

## 欧州

No	国名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
21	アイスランド*	×	—	—	—
22	アイルランド*	×	—	—	—
23	イタリア*	×	—	—	—
24	英国* (イングランド)	○	○ (PHVライセンス)	個別ケースによる	プラットフォーム事業者

# 諸外国の自家用車による有償旅客運送の状況

No	国名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
25	エストニア*	○	× (カテゴリー B の動力駆動車両を運転できる免許)	プラットフォーム事業者と運転者の双方	プラットフォーム事業者
26	オーストリア*	×	—	—	—
27	オランダ*	×	—	—	—
28	キプロス	×	—	—	—
29	ギリシャ*	×	—	—	—
30	クロアチア	×	—	—	—
31	スイス*	○	○ (VTCライセンス)	規制なし	運送事業者
32	スウェーデン*	×	—	—	—
33	スペイン* マドリード州	○	× (普通運転免許)	運転者	プラットフォーム事業者又は運送事業者
34	スロバキア*	×	—	—	—
35	スロベニア*	×	—	—	—
36	チェコ*	×	—	—	—
37	デンマーク*	×	—	—	—



# 諸外国の自家用車による有償旅客運送の状況

No	国名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
38	ドイツ*	× ただしレンタカーによる有償運送は可能	—	—	—
39	トルコ*	×	—	—	—
40	ノルウェー*	× ただし自分の移動に伴う範囲で可能	—	—	—
41	ハンガリー*	×	—	—	—
42	フィンランド*	×	—	—	—
43	フランス*	○	○ (VTCライセンス)	運転者	運転者
44	ブルガリア	○	× (普通運転免許)	運転者	規制なし
45	ベルギー*	×	—	—	—
46	ポーランド*	○	○ (タクシー運送専用の免許)	プラットフォーム事業者、 運送事業者及び運転者	運送事業者又は 運転者
47	ポルトガル*	○	× (B種運転免許証(3年以上保持))	運送事業者	プラットフォーム事業者
48	マルタ	×	—	—	—
49	ラトビア*	×	—	—	—
50	リトアニア*	○	× (乗用車(カテゴリーB自動車)の運転免許(2年以上保持))	運転者	プラットフォーム事業者

No	国名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
51	ルーマニア	○	× (普通運転免許(2年以上保持))	運転者	プラットフォーム事業者
52	ルクセンブルク*	×	—	—	—
53	ロシア	○	規制なし	規制なし	規制なし

## 中東

No	国名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
54	アラブ首長国連邦	○	× (軽自動車免許又は中等免許)	プラットフォーム事業者	プラットフォーム事業者
55	イスラエル*	○	× (自動車運転免許)	運転者	運転者
56	サウジアラビア	○	× (自動車運転免許)	運転者	運転者

## アフリカ

No	国名	自家用車による有償運送	運転者に求められる普通運転免許と異なるライセンスの有無	運送責任(事故時の賠償責任)	運行管理
57	エジプト	○	× (自動車運転免許)	運送事業者と運転者の双方	プラットフォーム事業者
58	南アフリカ共和国	○	○ (運営ライセンス)	規制なし	規制なし